

WAKA AYU

病院改革実施中！ - 「病院長への手紙」の報告 -

杉山公美弥

最新の消化器内視鏡により専門医が診断・治療

金森 瑛

胃内視鏡ダイレクト予約のご案内

地域医療連携室



投書箱「病院長への手紙」



2023年導入 最新の消化器内視鏡システム EVIS X1

消化器内視鏡：ご紹介・ご予約お待ちしております

病院改革実施中! - 「病院長への手紙」の報告 -



病院長 杉山 公美弥

投書箱「病院長への手紙」を開始

良い医療を提供するには、医療技術と環境の両方を整備する必要があります。当院の医師は大半が大学病院からの派遣のため、大学病院に準じた医療技術を提供しています。環境については、医療設備だけでなく職員の対応も含まれ、2020年に着任して以降、改善の取り組みを行ってきました。その一つが投書箱「病院長への手紙」です。患者目線の病院を目指していますが、視界が異なるため必ず死角ができます。死角にある問題点を患者さんに指摘して頂き、環境を改善していくのが目的です。開始してから1年が経過し、約60件の手紙が寄せられました。頂いた意見の一部を紹介し、対応状況を報告します。



1.感謝の手紙

頂いた手紙のうち、約3割が職員に対する感謝の手紙でした。医師、看護師、リハビリテーション科スタッフ、栄養士、清掃スタッフなど幅広い職種に対し、たくさんの感謝の言葉を頂きました。「不満は投書、満足は無言」と言われる中、言葉に表して感謝を伝えて頂いた患者さんやご家族に対し、病院を代表して感謝の意を

病院長 杉山公美弥



表します。医療を通じて患者さんを笑顔にするのが私たちの使命であり、「患者目線の医療」を実践するため、外部講師を招いて接遇研修も行っています。当たり前の業務の中、思いがけない感謝の手紙は、職員にとって大変励みになります。悪い点も遠慮なく、ご意見ををお願いします。

2.意見を頂き解決した内容

1 駐車場が不足している

増加した患者数に対応するため、職員駐車場を増設することで、患者駐車場の奥にある職員駐車場の一部を患者用として利用できるようにしました。ただし、曜日や時間帯によっては混在する事があり、状況を見ながら引き続き整備を行っていきます。



病院南側に職員駐車場を増設

②洗面台に車椅子用の鏡がない

早速、病棟の洗面台に、車椅子利用時に高さを合わせた鏡を設置しました。



③車椅子でトイレを利用した時、手すりが使いにくい

様々な状態の方がいるため、既存の手すりでは不十分であることが判明しました。考え得る色々なシミュレーションを行い、多くの方が使いやすい位置に、新たな手すりを設置しました。

④糖尿病があるので無糖のジュースを自販機に入れて欲しい

レモン味の無糖炭酸水を入れました。

⑤外来に飲食スペースを設置して欲しい

感染流行前までは、売店横にソファのみ設置していましたが、感染流行に伴い閉鎖を余儀なくされました。5類感染症へ変更を機に、売店横に新たな飲食スペースを設置しました。



売店横に中庭を眺められる飲食スペースを設置

3.前向きに検討中・手配中の意見

①電子マネー対応の自販機を設置して欲しい

外部業者が管理しているため、次回に自販機を交換する際は、電子マネー対応機種の導入を要望しました。

②病棟にFree WiFiを設置して欲しい

ホテルにあるWiFi設備は、数千万円の費用を要し困難ですが、ダイールームのみで使用できるWiFi設置を手配しました。

③雑草除去など病院周囲の環境整備して欲しい

東京ドーム4個分の敷地があり、半分以上が森林です。3名の業務技術員が日々整備を行っている他、事務職員やボランティアも不定期で整備に参加していますが、作業が雑草の成長速度に追いつけません。引き続き整備を継続していきますが、当院の努力だけでは限界があり、

行政にも空いている土地の有効活用を打診しているところです。



森林に囲まれた国立病院機構宇都宮病院 (Google Map)

4.解決が困難であった要望、意見

①ATMを設置して欲しい

金融機関に何度も設置の要請してきましたが、低金利で業績低迷もあり、手数料で採算が見込める場所しか設置しないとの回答でした。電子マネーの普及もあり、今は更に消極的です。当院では、銀行のキャッシュカードで医療費を払うことができます。また、病院南のローソンにATMがあります。

②1万円札対応両替機の設置して欲しい

1台が数百万円と高額のため、設置を断念しました。

③看護師が忙しそうなので増員した方が良い

看護師数は看護配置基準によって定められ、当院も基準を満たした人数を配置しています。また、この基準に基づいて診療報酬が決められているため、病院経営上、基準を大きく超えた看護師を配置ができません。当院は他院に比較し離職率が低く、多忙ですが働きやすい環境であると考えています。管理者として、日々、労働環境の改善も行っています。

5.おわりに

大学病院との連携により医療レベルを担保するとともに、環境整備も継続していきます。老朽化した西病棟および外来棟は、国立病院機構本部と建て替えの調整を行っています。細かな事でも構いませんので、気が付いた点は「病院長への手紙」をお願いします。地域にとって更に良い病院となる改革を進めていきますので、よろしく願いいたします。

最新の内視鏡により専門医が診断・治療



内科系診療部長 消化器病センター医長 金森 瑛

内視鏡センター(消化器部門)の紹介

内視鏡センターは、消化管を担当する消化器部門と肺を担当する呼吸器部門により構成されています。今回、消化器部門についてご紹介します。内視鏡センター消化器部門では、5名の消化器内視鏡学会専門医を含む6名で構成され、診断を目的とした上下部消化管内視鏡、内視鏡的逆行性胆管膵管造影(ERCP)、超音波内視鏡(EUS)に加え、2021年度からは検診業務も引き受けています。また、良性・悪性腫瘍に対す

内視鏡センター(消化器部門)医師



図1 2023年4月に導入したEVIS X1。画質処理機能が向上し、スクリーニング検査から診断・治療までいずれのステップにおいても診療の質を上げることができます。

る内視鏡的粘膜切除術(EMR)や内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)などの内視鏡治療に加え、吐血や血便などの消化管出血に対する緊急内視鏡止血術も積極的に行ってきました。

内視鏡件数は年々増加傾向にあり、コロナ禍にもかかわらず2021年度は消化器部門だけで約1900件まで増加しました。増加する需要に答えるため、2023年4月より内視鏡光源およびスコープを新規購入し(図1)、内視鏡を増設したことで、内視鏡検査・治療の対応可能枠を大幅に拡充しました。近年の内視鏡機器と技術の進歩により、消化管癌の早期発見・早期治療が望まれております。早期病変であれば内視鏡切除が可能であり、術後の生活の質を損なうことなく治療を行うことができます。早期消化管癌は内視鏡による局所治療が可能な場合が多く、当院で行なっている内視鏡治療について以下に説明します。

1. 早期胃癌と治療

胃癌はピロリ菌感染と深く関わり、除菌により発癌率が低下します。ピロリ菌除菌により胃癌の罹患率は減少していますが、2021年の部位別癌死亡率では男性で3位、女性で5位、2019年の部位別癌罹患数でも男女ともに3位と、いまだに多い癌種です。日本ではバリウムや内視鏡検による検診システムが普及しているため、胃癌の50-70%が早期で発見されています。胃癌の基本治療は外科切除になりますが、転移を伴わない早期胃癌では内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)の適応となります。局所治療であるESDにより、後遺症のない治療が可能です。また、ピロリ菌陽性で未除菌の場合、再発リスク低減のため、除菌治療も併せて施行します。除菌は、抗菌薬2剤と酸分泌抑制剤を用いた内服治療で行います。除菌後も胃癌リスクは0ではないため、定期的な内視鏡検査が望ましいです。

また、ピロリ菌未感染胃癌も増加しており、A型胃炎に発生する胃癌やEpstein-Barr virus関連胃癌、遺伝性びまん性胃癌などもあります。近年では特徴的なラズベリー様外観を呈する腺窩上皮型胃癌も注目されています(図2)。

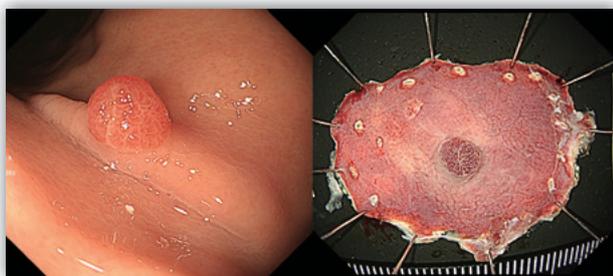


図2 人間ドックで上部消化管内視鏡検査を施行された際に発見されたラズベリー様腺窩上皮型胃癌。ESDで一括切除を行い、病理組織で治癒切除が確認された。

2. 早期大腸癌と治療

食生活の欧米化と高齢化社会に伴い、大腸腫瘍の罹患率・死亡率は増加傾向です。2021年の部位別死亡率では男性2位、女性1位、2019年の部位別罹患率では男女とも2位と高く、今後も増加が予想されます。しかし、早期発見、早期治療により根治が可能な癌であり、

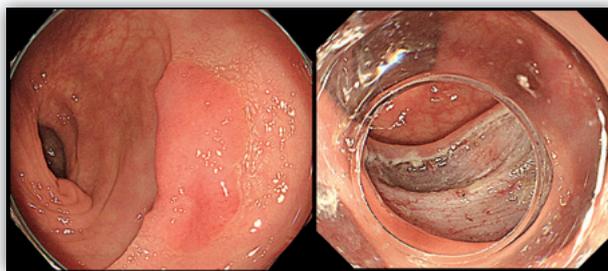


図3 便潜血反応陽性のため下部消化管内視鏡検査を施行し、S状結腸に20mm大 LST-NG (FE)を認め、ESDで一括切除した。病理では、Tubular adenocarcinomaと診断され、治癒切除が確認された。

大きさや形状によってはEMRやESDによる内視鏡切除が可能です(図3)。

また、大腸癌はその前駆病変である腺腫性ポリープを内視鏡で切除することで、大腸癌発症率が76~90%抑制されます。また、死亡率も53%抑制できるため、ポリープの段階での内視鏡切除が大腸癌の予防に大切となります。

3. 食道表在性癌と治療

食道癌の組織型は大まかに扁平上皮癌、腺癌、その他のまれな組織型に分類されます。本邦では、扁平上皮癌が86.8%とそのほとんどを占めています。食道扁平上皮癌のリスクは喫煙や飲酒、アルコールで顔面が紅潮するフラッシュータイプの方の飲酒が挙げられます。内視鏡治療の適応となるのは、リンパ節や遠隔転移がな

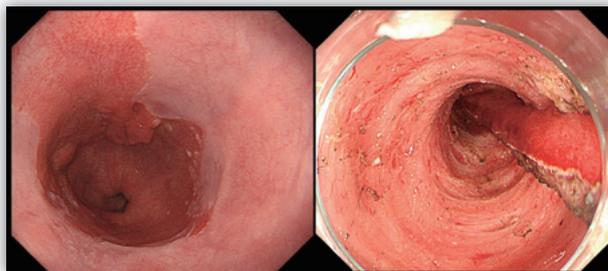


図4 バレット食道を背景とした隆起+偏平病変を呈するバレット食道腺癌に対して、ESDで垂全周切除を行った。病理組織で、治癒切除が確認された。

く、粘膜から粘膜筋板までに留まる表在癌であり、それ以外は手術や化学放射線療法が適応となります。内視鏡治療の場合は、鎮静下でESDにて局所的に切除を行います。

後遺症なく局所的な治療が可能となります。治療後にも他の食道からの別病変の発生や、咽頭癌も同様のリスク因子のため、定期的な内視鏡検査が必要となります。

食道腺癌の多くはBarrett食道腺癌と考えられ、30-40年前に欧米で急激な増加がみられました。本邦でも徐々に増加傾向であり、1998年には1.6%、2015年には7.4%まで増加傾向があり、注意が必要となります(図4)。背景のBarrett食道は逆流性食道を背景に起こるため、逆流性食道炎の患者さんにも定期的な内視鏡検査でのスクリーニングが望ましいです。

4.おわりに

最新の内視鏡を追加導入することで、内視鏡検査・治療枠も拡充しました。このため、早期に内視鏡検査・治療予約ができる状態を維持しています。有症状の患者さんや、スクリーニング検査が必要な患者さんのご紹介をお願いします。連携医の先生方には、内視鏡検査の直接予

約ができる便利な「ダイレクト予約」も行っていますので、是非、ご利用ください。また、内視鏡治療ではなく手術や化学療法が必要な病変に関しては、外科と連携して速やかに診断・治療を進めます。当院は、獨協医科大学の関連病院であり、必要があれば獨協医科大学で検査や治療、手術を行う場合もあります。

検診やスクリーニング検査、緊急内視鏡検査・悪性疾患の精査など、地域が求める診療内容を更に充実させ、迅速に対応できるように医局員一丸となって努力しています。また、消化器病センターでは、内視鏡検査・治療だけでなく、消化器病疾患全般に対応し、肝臓の分野ではB型肝炎やC型肝炎に対する抗ウイルス治療も施行しています。消化器疾患での診療が必要な患者さんは、是非、当院までご相談・ご紹介をお願いします。

連携施設ダイレクト内視鏡予約のご案内

連携施設ダイレクト内視鏡検査について

- 胃十二指腸内視鏡が対象です(大腸内視鏡は対象外)
- 電話1本で予約できます(予約枠 毎週水・木 10:00
当院専用内視鏡検査依頼書に記入いただきFAXを下記に送信ください)
- 予約日に朝食をとらずに来院していただければ、
即日内視鏡検査を実施できます
- 大腸内視鏡は安全のため、当院で診察の上、予約します
ダイレクト外来診察予約(消化器病センター外来予約枠)をお願いします



対象患者さん

- 内服加療しても改善しない、胃部不快感、食欲不振を認めるかた
- ロキソニンをはじめとする解熱鎮痛剤(NSAIDs)、ステロイド剤を内服しているかた
- ピロリ菌感染のあるかた(除菌治療後の方も含む)
- 胃がんの家族歴のあるかた
- その他内視鏡検査希望のあるかた

※当院では負担軽減のため経鼻内視鏡で施行することも可能です



検査ご希望の際は、当院地域医療連携室までご連絡下さい

地域医療連携室 TEL **028-673-9132**

地域医療連携室 FAX **028-673-1961**



～連携室だより～

【連携医のご紹介】

栃木リウマチ科クリニック

- 院長● しのはら さとし 篠原 聡 ●診療科● リウマチ科 内科
●住所など● 住所：宇都宮市駅前通り 1-1-9 駅前通り第一ビル 3階
電話：028-615-7700
ホームページ：http://tochigi-riumachi.b.la9.jp



●当院紹介●

当院はリウマチ内科に特化したクリニックで、JR 宇都宮駅西口から徒歩 5 分に位置するビルの 3 階にあります。2007 年 12 月に開業して 16 年が経過しました。この間、生物学的製剤や Jak 阻害薬の登場により関節リウマチの治療は急速な進歩を遂げました。当院は標準的な診療をタイムラグなく地域の患者さんにお届けすることを目指しています。

病診連携では、関節障害や呼吸器合併症が多いというリウマチ性疾患の特性上、整形外科、呼吸器内科の先生方に特にお世話になっています。また、

NHO 宇都宮病院からは開院当初から現在に至るまで多くの関節リウマチ患者さんをご紹介いただきました。その方々は今も当院で大切に診療にあたらせていただいています。



● 診療時間 ●	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00～12:30	○	○	○	○	○	△	△	△
14:00～17:30	○	○	○	○	○	△	△	△
備 考	初診を含めて完全予約制です。 予約の取り方は当院ホームページをご覧ください。							



外来診療担当医表

(令和5年10月18日～)

診療科名		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
糖尿病・内分泌内科	午前	佐藤 稔	菊池 朋子	田中 精一	佐藤 稔	西田 舞
	午後					森(最終金曜日)
脳神経内科	午前	作田 英樹			渡邊 悠児	
	午後	作田 英樹				
神経難病外来(予約制)	午後			作田 英樹		
頭痛外来(予約制)	午後		渡邊 悠児			
	午後					
消化器病センター	午前	金森 瑛	菅谷 洋子	山浦 正道	井澤 直哉	水口 貴仁
	午後	鈴木 優花	菅谷 洋子		菅谷 洋子	
呼吸器・アレルギー内科	午前	野村 由至 杉山公美弥 坂本 典孝	梅津 貴史 勝部 乙大	勝部 乙大 矢澤 那奈	矢澤 那奈 坂本 典孝	野村 由至 池田 直哉
	午後	杉山公美弥				沼尾利郎(第2・3週) 池田 直哉
禁煙外来(保険適用)	(午後予約制)	杉山公美弥				沼尾利郎(第2・3週)
リウマチ膠原病内科	午前	杉山公美弥		吉田 雄飛		
	午後	杉山公美弥		吉田 雄飛		杉山公美弥 (第1・3週)
総合診療科	午前				南 建輔	
小児科	午後		影山さち子 [予約制]	迫 恭子 [予約制] 勝部 乙大	迫 恭子 [予約制] 子供療育相談ルーム [予約制](第2・4週)	
	午後					
外科	午前	増田 典弘 正田 貴大	小川 敦 若山 成芳	滝田 純子 小川 敦	増田 典弘 滝田 純子	滝田 純子 増田 典弘
	午後		山口 悟 (大腸肛門)			中島 政信 (食道)
呼吸器外科	午前					中島 崇裕
整形外科	1 診	田中 孝昭 (関節外科)	茶藪 昌明 (脊椎) (予約のみ)	熊谷吉夫(第1・5週) 田中孝昭(第2・3・4週) (関節外科)	茶藪昌明(第1・2・3・5週) (脊椎) (初診は紹介患者のみ)	熊谷 吉夫 (関節外科)
	2 診	一森紫衣奈 (整形一般)	一森紫衣奈(第1・3・5週) 澤田尚武(第2・4週) (整形一般)	澤田尚武(第1・5週) 泉原亮友(第2・4週) (整形一般) 熊谷吉夫(第3週) (関節外科)	朝田淳史(第1・3・5週) 石川義久(第2・4週) (整形一般)	朝田 淳史 (整形一般)
リウマチ科 (整形外科1診)			熊谷吉夫(第1・5週) 田中孝昭(第2・3・4週)			
リハビリテーション科			茶藪 昌明	茶藪 昌明		熊谷 吉夫 熊谷 吉夫
装具外来		田中 孝昭				
側弯症外来	午前				茶藪昌明(第4週) (側弯)(初診は紹介患者のみ)	
泌尿器科	午前	西原 大策	国分 英利	木島 敏樹	西原 大策	
	午後		国分 英利	木島 敏樹		
障害者歯科						石川 博之

外来受診案内

- 初診及び予約のない方の外来診療受付時間は、8:30～11:00 迄です。
緊急で来院される場合は、電話でお問い合わせ下さい。
- 地域医療連携室 TEL 028-673-2374(直通) FAX 028-673-1961(直通)
担当(ソーシャルワーカー)：伊澤・畑野・吉田・市村・福富・佐藤・永山(内線 133)

- 下記は入院患者さんを中心として診療しております。

診療科名		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
循環器内科	午前		伊藤 致	田所 寿剛	廣瀬優(第1・2・4・5週) 矢澤寛子(第3週)	井上 弘貴
	午後		伊藤 致	田所 寿剛		
歯科		渡邊 裕子	渡邊 裕子	渡邊 裕子	渡邊 裕子	渡邊 裕子
眼科	午後					松原 忠之
皮膚科	午後			平野 智隆		
耳鼻咽喉科	午後	永島 祐美				

- 休診は土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)です。
- 都合により臨時休診になる診療科もありますので、ご確認のうえ、ご来院ください。



独立行政法人(NHO)
国立 宇都宮病院

〒329-1193 栃木県宇都宮市下岡本町2160

TEL 028-673-2111 FAX 028-673-6148

<https://utsunomiya.hosp.go.jp>